

令和 7 年度 入学希望者対象
「学校説明会」資料



学校説明会資料(本紙)目次

学校概要	p. 1 ～ 4
教育課程表	p. 5 ～ 6
進路ガイダンス部資料	p. 7 ～ 8
生徒ガイダンス部資料	p. 9 ～ 11
令和 6 年度校納金明細書 (※参考資料)	p. 12

沖縄県立那覇国際高等学校

〒900-0005 沖縄県那覇市天久1丁目29番1号

電 話 098-860-5931

FAX 098-860-3810

ホームページ <http://www.nahakokusai-h.open.ed.jp>

本校教育の概要

本校は平成10年(1998年)に開校し、今年で創立27年目を迎えています。開校時より、本県トップ校をめざして様々な活動を重ねており、着実に成果をあげております。

I 校訓と教育目標

1 校訓

- ① 自主：自らを律し、自ら判断し、高い目標を掲げ主体的に学ぶことができる人間の育成
- ② 敬愛：自他を大切にし、敬愛の念を持って責任ある行動ができる人間の育成
- ③ 飛躍：自国及び郷土の自然や文化に誇りを持ち、世界に飛躍して活躍し得る国際的な知見と行動力を備えた人間の育成

2 教育目標

一人一人の個性の伸長に努め、創造性・国際性・協調性を培い、時代の変化に柔軟に対応し、国際化、情報化の社会において活躍できる心豊かで、逞しく生きる主体的な人間を育成する。

(1) 普通科

- ① 生徒の多様なニーズに応える進学対策を推進し、生徒一人一人の進路目標の達成を図り、国際社会において活躍できる能力を育成する。
- ② 情報活用能力の育成を図り、高度情報通信ネットワーク社会を豊かに生きる態度を育成する。
- ③ 将来の社会生活に必要な職業観・勤労観を養い、自己実現への意欲と忍耐力を培い、自ら課題を設定し、その解決方法を探り、克服する態度を育成する。

(2) 国際科

- ① 外国語教育を重視し、国際理解教育や国際交流を推進するとともに、国内外の外国語系及び国際学系上級学校進学希望者等の進路目標を達成させる。
- ② 情報活用能力の育成を図り、高度情報通信ネットワーク社会を豊かに生きる態度を育成する。
- ③ 将来の社会生活に必要な職業観・勤労観を養い、自己実現への意欲と忍耐力を培い、自ら課題を設定し、その解決方法を探り、克服する態度を育成する。

II 設置学科

1 設置学科

- | | | | |
|-------|-----|----|------|
| ① 普通科 | 8学級 | 定員 | 320名 |
| ② 国際科 | 1学級 | 定員 | 40名 |
| 計 | 9学級 | 定員 | 360名 |

校時表

1校時	8:15 ～ 9:05
飛躍 time	9:15 ～ 9:25
S HR	9:30 ～ 9:40
2校時	9:50 ～ 10:40
3校時	10:50 ～ 11:40
4校時	11:50 ～ 12:40
昼 食	12:40 ～ 13:25
5校時	13:25 ～ 14:15
6校時	14:25 ～ 15:15
7校時	15:25 ～ 16:15
清 掃	16:20 ～ 16:30

Ⅲ 「右文尚武」をモットーとした教育活動の展開

本校では、学業を重視しつつ（右文）、社会にとって有為な人材の育成をめざし、社会性や人間性を培うため部活動や特別活動を奨励（尚武）しています。

1 授業中心の徹底した学習活動

学校の教育活動の中心は授業です。生徒が習得した知識を「主体的・対話的で深い学び」によって活用し、次の学びにつなげることができるよう、各教科工夫を凝らして質の高い授業を行っています。

生徒の皆さんも高い志をもって主体的に学習に取り組むことを期待しています。

2 進路目標達成のための取組

本校に入学する生徒のほとんどが大学等の上級学校の進学を希望しています。したがって、生徒や保護者のニーズ等に応ずるため、進路目標達成の取組は本校にとって最も重要な指標の一つです。これまでの取組みが功を奏し、平成 25 年度から 11 年連続国公立大学等現役合格者数 No 1 の進学校となっています。

- ① 切磋琢磨する仲間は「全国」。全国レベルの力をつけるための対外模試を土曜日に実施しています。学力を把握するための模試や生徒の学習実態を把握するための試験等があります。
- ② 生徒の進路先に対応した「個別最適な学び」として、難関大学対策講座、共通テスト対策講座、大学別対策講座、小論文講座等、多くの課外講座を実施しています。
- ③ 生徒の進路目標・学習状況・授業到達度や模試等の結果を基に生徒の状況を総合的に把握し丁寧な進路面談を行うことで、効果的な進路指導につなげています。
- ④ 図書館およびコンピュータ教室における自学自習（16:30～19:30）を実施しています。多くの生徒と一緒に学習することで、学習に対するモチベーションを高め、計画的継続的に学習を進めることができるよう自学自習の態度を養っています。

3 メリハリのある部活動

本校では、豊かな人間性の育成のため部活動を奨励しています。学習時間とのバランスを確保するため、活動日や活動時間を定めています。決められた時間内に集中して活動するのが本校の部活動の特徴です。

- ① 週当たり原則 2 日以上 of 休養日を設けております。（平日 1 日、休日 1 日）
- ② 平日の活動は放課後に行い、活動時間は原則として夏季（4～10 月）18:45、冬季（11～3 月）18:15 までとなっています。

Ⅳ 国際化の進展に対応する語学教育と盛んな国際交流活動

那覇国際高校は、国際科を設置する学校として外国語教育・国際理解教育や国際交流活動等を推進しており、本校の大きな特色の一つとなっています。生徒は、国際理解・語学力向上に向けて様々な取組みを行っています。

1 外国語教育

- ① 国際科の専門科目として異文化理解、時事英語等を設置するとともに、第 2 外国語（フランス語、スペイン語、中国語）を全生徒が選択履修します。
- ② 国際会議室（同時通訳教室）や LL 教室を活用した国際理解教育や時事英語等の授業、ALT を活用した Team Teaching の授業等が盛んです。
- ③ ALT、語学センター講師を活用して国際科を対象に英語集中研修や同時通訳講座（初級レベ

ルの講座体験)を開設しています。

- ④ 英語科教員による英語検定試験対策を行い、これまで多くの合格者を出しています。
※英検級別保持者数の表を参照。

2 海外研修や国際交流活動等の推進

- ① 2年生は、3月に海外研修を行っています(昨今の社会情勢や円安等の影響により、令和4年度からは国内研修を実施)。また、1・2年生希望者を対象にして米国短期研修を実施しています。(普通科・国際科)
- ② 国や県が主催する様々な国際交流プログラムへの参加や世界各地からの生徒を積極的に受け入れ交流をすることで、異文化への理解を深めています。
- ③ 令和2年12月に米国モンタナ州にあるギャラティン高校と姉妹校を締結し、令和3年1月にモンタナ州立大学と教育協定書を締結しました。昨年度から短期留学を開始しております。令和7年度からはギャラティン高校のホームステイ受け入れも計画しております。

V 総合的な探究の時間について

平成28年度から令和2年度まで文部科学省よりスーパー・グローバル・ハイスクール (SGH) の指定を受け、令和3年度から令和5年度は、沖縄県教育委員会より「スーパーグローバルハイスクールネットワーク研究モデル校」に指定されました。令和6年度以降も、SGHの取り組み及び成果を継承して、「総合的な探究の時間」において継続して、SDGsをテーマとした探究活動を行っています。

これまで通り、グループ単位での課題探究活動や県外・海外派遣及び交流活動を実施しながら、生徒の社会課題に対する関心と深い教養、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身に付けさせることで、国際的に活躍できるグローバルリーダーの育成を図っていきます。

VI 情報設備や快適な環境に配慮したインテリジェントスクール

- 1 高度情報機能の整備
- 2 環境に配慮した校舎や緑化の整備
- 3 GIGA端末の積極的活用(個人所有のタブレット等の端末を登録し、学校に持ち込んで校内Wi-Fiに接続して授業や自学自習等の際に活用している)

VII 沿革

平成10年	4月	開校式・校歌制定
平成14年	11月	開校5周年記念式典・講演会
平成19年	11月	開校10周年記念式典・講演会
平成28年	4月	文部科学省よりSGH指定(令和2年まで)
平成29年	11月	『世界津波の日』2017高校生島サミット in 沖縄 青木孝之介、メキュー・ジャスミン・リン(1年) サミット議長として参加
	11月	那覇国際高等学校創立20周年記念式典・祝賀会挙行 教育講演会 講師 日本IBM株式会社 山田康智氏(6期生)
平成30年	9月	平成30年度沖縄県読書活動優秀実践校表彰決定
平成31年	1月	SGH香港研修(1年生5名、2年生5名) SGH台湾研修(1年生5名、2年生8名)

令和元年	1 1 月	沖縄県「高校生議会」議長 赤嶺天良
令和 2 年	1 1 月	令和 2 年度「大切な命を守る」全国中学・高校生作文 コンクール 高校生の部 最優秀賞 赤嶺天良
	1 2 月	米国モンタナ州ギャラティン高校姉妹校締結
令和 3 年	1 月	米国モンタナ州立大学教育協定書締結
	4 月	令和 3 ～ 5 年度スーパーグローバルハイスクールネットワーク 研究モデル校指定
	7 月	体育祭「令和 3 年、夏「Unlimited」輝きは飾りじゃない夢敵の 1 0 代」
	8 月	第 45 回全国高校囲碁選手権大会全国大会 女子団体 8 位
令和 4 年	1 月	ギャラティン高校オンライン交流会
	6 月	那覇国祭「世の中の文化祭には 2 種類しかない。那覇国祭か、 それ以外か」
	7 月	第 44 回全国高等学校かるた選手権大会 団体戦ベスト 8
	1 0 月	JOC ジュニアオリンピックカップ第 53 回 U16 陸上競技大会 女子三段跳 2 位（大会新）喜久里彩吹
	1 1 月	第 39 回九州高等学校アーチェリー新人大会 3 位 安慶名唯香
	1 2 月	第 72 回九州高等学校弁論大会 優秀賞第一席 大城佑太郎
令和 5 年	6 月	令和 5 年度九州高等学校体育大会 秩父宮賜杯第 76 回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 南九州地区予選大会 女子走幅跳 2 位 女子三段跳 2 位 喜久里彩吹 全国高体連陸上専門部「等級章」受賞 1 級（走幅跳 5m80） 喜久里彩吹
	7 月	第 10 回体育祭 テーマ：「競うな！持ち味をイカセッッ～努来（どっこい）勝（し ょ）～。」
	10 月	第 41 回全九州高等学校新人陸上競技大会 女子走幅跳 3 位 女子三段跳 3 位 喜久里彩吹 令和 5 年度第 40 回九州高等学校アーチェリー新人大会 女子団体 3 位 女子 30m ラウンド 3 位 平良真野 女子 70m ラウンド 5 位 仲村梨緒
	12 月	令和 5 年度全九州高等学校空手道新人大会 女子個人組手-66Kg 3 位 竹波優理遼 不滅の福沢プロジェクト福沢諭吉記念 第 62 回全国高等学校弁論大会 優秀賞 内間朱里 第 7 回全九州高等学校総合文化祭大分大会放送部門 第 45 回九州高校放送コンテスト大分大会 ラジオ番組部門 優良賞 テレビ番組部門 優良賞

令和7年度入学 教育課程表

普通科

数字の枠数は1週間の授業時間数(単位数)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
1年	現代の国語		言語文化		地理総合		歴史総合		数学Ⅰ				数学A		化学基礎		物理基礎 生物基礎		保健		体育		音楽Ⅰ 書道Ⅰ 美術Ⅰ		英語コミュⅠ		論理・ 表現Ⅰ		情報Ⅰ		LHR		総探	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32		33
2年	論理国語		古典探究		数学Ⅱ		数学B		地理探究 日本史探究 世界史探究		公共		物理基礎 生物基礎 地学基礎		総合選択		保健		体育		英語コミュⅡ		論理・ 表現Ⅱ		家庭基礎		LHR		総探					
	論理国語		古典探究		数学Ⅱ		数学B		公共		物理基礎 生物基礎		物理・化学・生物		保健		体育		英語コミュⅡ		論理・ 表現Ⅱ		家庭基礎		LHR		総探							
3年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26		27	28	29	30	31	32	33
	論理国語			古典探究		地歴演習		地歴公民選択		数学C		応用数学		理科基礎 演習①		理科基礎 演習②		総合選択		体育		英語コミュⅢ		論理・ 表現Ⅲ		LHR		総探						
理系	論理国語		古典探究		地歴公民選択		数学Ⅲ・応用数学		数学C		物理・化学・生物		理科演習		英語コミュⅢ		論理・ 表現Ⅲ		LHR		総探													

2年文系総合選択

数学セミナーA, 上級英作文
音楽Ⅱ, 書道Ⅱ, 美術Ⅱ
フランス語, スペイン語, 中国語

3年文系地歴演習

地理セミナー, 日本史セミナー,
世界史セミナー

3年文系地歴公民選択

地理探究, 日本史探究, 世界史探究,
倫理, 政治・経済

3年理系地歴公民選択

地理探究, 日本史探究, 世界史探究,
倫理, 政治・経済

3年文系理科基礎演習①②

物理基礎セミナー, 化学基礎セミナー,
生物基礎セミナー, 地学基礎セミナー
*同名の科目を履修したもののみ選択できる

3年文系総合選択

国語セミナー, 地理セミナー, 日本史セミナー, 世界史セミナー,
倫理セミナー, 政治経済セミナー, Intensive English,
数学セミナーB, 総合音楽, 美術Ⅲ, 書道Ⅲ

3年理系理科演習

物理セミナー, 化学セミナー, 生物セミナー,
*同名の科目を履修したもののみ選択できる

令和7年度入学 教育課程表

国際科

数字の枠数は1週間の授業時間数(単位数)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
1年	現代の国語		言語文化		地理総合		歴史総合		数学Ⅰ				数学A		生物基礎		保健		体育		音楽Ⅰ 書道Ⅰ 美術Ⅰ		総合英語Ⅰ				ディベ ディスイⅠ		情報Ⅰ		LHR		総探	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
2年	論理国語		古典探究		地理探究 日本史探究 世界史探究		公共		数学Ⅱ				化学基礎		保健		体育		総合英語Ⅱ		ディベ ディスイⅡ		エッセイ ライⅠ		学設 外国語		家庭基礎		LHR		総探			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
3年	論理国語		古典探究		地歴演習		地歴公民選択		数学B		数学C		物理基礎 地学基礎		理科公民 演習		体育		総合英語Ⅲ				エッセイ ライⅡ		時事英語		LHR							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34

2年学設外国語

フランス語,
スペイン語,
中国語

3年地歴演習

地理セミナー,
日本史セミナー,
世界史セミナー

3年地歴公民選択

地理探究, 日本史探究,
世界史探究,
倫理, 政治・経済

3年理科公民演習

倫理セミナー, 政治経済セミナー,
化学基礎セミナー, 生物基礎セミナー
*同名の科目を履修したもののみ選択できる

※太枠内は、英語に関する専門科目
25単位以上の履修が必要

生徒個々の進路実現を目指して

1. 那覇国際高校の進路に関する目標

- ① 生徒が自らの在り方生き方を考え、主体的に進路を選択する能力を養う。
- ② 生徒一人ひとりの進路実現のために、個性を生かす進路指導を目指す。
- ③ 進路選択の早期決定を目指す。
- ④ 進路情報の収集・整理・提供に努める。

2. 進路実現のための進路ガイダンス部の取り組み

(1)希望者講座の充実

- ① 放課後講座(難関大講座、基礎講座、スタサプ活用講座など)
- ② 夏期講座・春期講座
- ③ 大学入試対応の個別小論文個別指導講座および面接対策個別指導

(2)対外模試の計画的な実施

- ① スタディーサポート〈全国統一の試験を用いた実力テスト〉
1年生:年2回、2年生:年2回、3年生:年1回
- ② 全国模擬試験〈大学入試に対応した試験〉
1年生:必修3回・希望3回、2年生:必修4回・希望4回、3年生:必修6回・希望12回
- ③ 小論文模試〈大学入試において近年増加傾向〉
1年生:必修2回、2年生:必修2回、3年生:必修1回・希望2回
- ④ 公務員模試〈公務員志望の生徒対象の実践模試〉

(3)講演会・集会

- ① 進路講演会…外部講師による最新の進路情報および模試分析(学年ごと年1回)
- ② 進路集会…入試情報の提供および学年別模試分析や学習目標の確認(学年ごと学期に1回)
- ③ 合格体験発表会…合格した3年生による体験発表(3月)
- ④ 進学相談会(卒業生・教育実習生) 夏期講座期間、教育実習期間などに実施
〔実施例〕九州大学・青山学院大学・東京外語大学・琉球大学・東京大学・横浜国立大学
- ⑤ 大学別入試説明会…夏期講座期間内に校内で実施

(4)「飛躍手帳」による自己管理能力の育成(日々の学習の記録、考査・模試の記録など)

(5)「スタディサプリ」による自律学習の推奨(基礎の学び直しから大学入試対策まで)

(6)3年生進路検討会(各学期):志望と学力状況を確認し進路実現をサポート

(7)学習環境の整備

- ① 放課後自学スペースの提供:情報処理室・図書館 *wifi 完備(スタサプ利用可)
- ② 大学入試問題集の充実:赤本等の各種問題集の貸し出し
- ③ 模試の過去問題の充実:進路室にて印刷可能
- ④ 入試情報書籍(『蛍雪時代』等)をHR教室に設置

(8)進路情報の提供等

- ① 進路だより「飛躍」の発行(模試のお知らせや入試情報など)
- ② 『進路のしおり』(進路資料+合格体験記)の発行
- ③ 受験レポートの収集と提供(面接の質問内容など受験生からの情報)
- ④ 各種奨学金(日本学生支援機構等)の情報発信および校内窓口業務
- ⑤ 保護者向け講演会等の企画・実施およびHPでの情報発信

ゆ う ぶ ん し ょ う ぶ

右文尚武

たつと
学業を尊び(右文)、部活動にも励む(武)

《今年度の合格実績》

国公立大学現役合格者数**229**人！ (県内最多) ※短大2含む

国公立合格率 **65.4%** (**3**人に**2**人以上が合格)

県外進学多数 県外国公立大 **107** 人 県外私大 **172** 人

R6 年年度卒業生数 350 人



授業・放課後講座・模擬試験・家庭学習
探究活動・HR活動・部活動・学校行事
そして 切磋琢磨できる仲間 の存在

過去5年間の合格実績

《主な国公立大学》

北海道大学 [6] 東北大学 [3] 筑波大学 [15] 埼玉大学 [13] 千葉大学 [14]
お茶の水女子大学 [1] 東京外国語大学 [9] 一橋大学 [2] 横浜国立大学 [15]
名古屋大学 [2] 大阪大学 [12] 神戸大学 [4] 広島大学 [18] 九州大学 [20]
長崎大学 [37] 熊本大学 [12] 琉球大学 [493] 沖縄県立看護大学 [37]

《主な私立大学》

早稲田大学 (25) 慶應義塾大学 (11) 上智大学 (10) 国際基督教大学[ICU] (7)
明治大学 (29) 青山学院大学 (11) 立教大学 (30) 中央大学 (28) 法政大学 (21)
同志社大学 (14) 立命館大学 (29) 関西大学 (7) 関西学院大学 (13)

～那覇国で、夢の実現を～

令和6年度 学校生活における生徒心得

生徒指導ガイダンス部

家庭、友人、部活動、・・・集団生活には必ずルールが存在します。社会人として身につけたいマナーもあります。生徒ガイダンス部では「気づいたらその場で声かけ指導」を方針として、皆さんの高校生活が有意義になるよう、サポートしていきます。以下、抜粋です。

1. 校内生活の心得

- 1) 下校時間：夏季(4月～10月末)の平日が19:15、冬季の(11月～3月末)平日が18:45、休日は、17:00
- 2) 校時中は、許可のない校外外出を禁止する。
- 3) できるだけ弁当を持参すること。
- 4) 欠席する場合には、保護者等が学校へ連絡する。(「欠席届システム」への入力を推奨しています。)

2. 校外生活の心得

- 1) 諸会合、旅行、ピクニック、キャンプ、クラス会等への参加は保護者等の承諾、学校長の許可を得る。
- 2) 夜間外出は避ける。(22:00以降の外出は「青少年保護育成条例」に抵触する。)
- 3) 未成年者立入禁止の場所への出入りを禁ずる。
- 4) アルバイト：原則禁止。

3. 勤怠に関する事

無届欠課、無届欠席は、回数に応じて段階指導を実施。

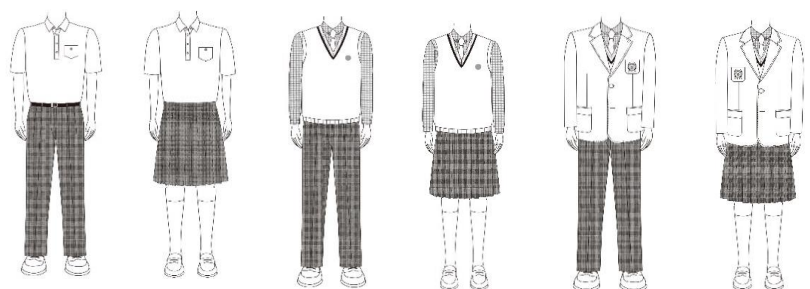
4. 免許取得に関する事

- 1) 「三無い運動」(免許を取らない・乗らない・買わない)を原則とする。
- 2) 進学・就職が内定した3年生は、「自動車免許取得許可書」を提出し、許可を受けた後、自動車練習所等への手続きを行うことができる。(教習等は、2月の進学準備休み時に受けること)

5. 服装容儀に関する事

(1) 制服の規定

右のイラストに加え、
半袖ニットシャツの上の
ベスト着用も可



Top

- ・ 半袖ニットシャツと長袖シャツ(以下、「シャツ」とする)いずれも裾はスラックス・スカートの中に入れる。
- ・ ベストは、シャツの上に着用可。
- ・ 長袖シャツを着用する場合は
 - 1) 襟元のボタンを留め、ネクタイを着用する。
 - 2) 上衣はブレザーとする。

Bottom

- ・ スラックス・スカートどちらも着用可。
- ・ スカートの丈はヒザにかかる程度とする。

- ※ 儀式等指定がある場合を除き、季節を問わず半袖ニットシャツ・長袖シャツのいずれを着用しても良い。
- ※ 1学期始業式、2学期終業式、3学期始業式、卒業式、終了式の儀式等は、「長袖シャツ＋ネクタイ＋ブレザー」に統一。
- ※ 入学式は「長袖シャツ＋ネクタイ」に統一。

6. 通学について

自転車での通学は、毎年許可申請手続き（新規もしくは更新）が必要（登録ステッカーあり）。

7. GIGA 端末、スマートフォン等について

- 1) GIGA 端末（iPad, Macbook, Chromebook, WindowsPC などの1人1台端末のこと）は学習目的として教室などで利用できます。
 - 2) スマートフォンを利用する場合は、使用時間と場所に制限があります。
利用可能な時間：始業前、放課後の時間帯。（この時間帯以外、スマホの電源はOFF）
利用可能な場所：校舎の建物の外（中庭やベランダは建物内となります）
 - 3) 利用可能な時間・場所以外での使用の必要がある場合は、最寄りの職員室等で先生の許可を得る。
 - 4) 以下の場合は、指導の対象とする。状況に応じて同席・幫助等も指導対象とする。
 - ①学習以外の目的で使用
 - ②利用可能な時間以外電源が入っている
 - ③利用可能な場所以外の使用
 - ④他者への迷惑行為（例：アラームや通知音等）
 - ⑤充電行為
 - 5) 誹謗中傷・ネットのいじめ等悪質な場合や違法性がある場合は生徒指導委員会で指導方法を検討。
- * 他にも、「安心・安全・快適」に活用するためのルール（例：健康面、校内ネットワーク、SNS マナー等）を定めています。

8. 安全管理に関すること

- 1) 校内外の不審者への対応：挨拶励行、貴重品自己管理、学習用具・部活以外の私物持ち込み禁止等
- 2) 登下校時の交通安全について
 - ・車輦での送迎の際、学校周囲道路沿いは停車禁止。近隣商業施設駐車場を利用時の乗り降禁止。
 - ・歩きながらの携帯利用などで注意散漫にならないようにする。
- 3) ウェブ上の有害環境に関する注意
 - ・携帯等からのウェブサイトへのアクセスが発端となりいじめ被害、詐欺被害、誹謗中傷被害、迷惑メール被害等、様々な被害が出ている。節度ある利用を心がけること。

9. 部活動に関すること

- 1) 活動について
 - ・原則として日曜日には活動しない。（顧問の申し出により特別に活動する場合あり）
 - ・定期考査1週間前から考査終了前日までの部活動は原則として禁止する。（大会日程によっては特別に活動する場合あり）

- ・原則として2学年までとする。3学年まで継続を希望する生徒は申請が必要。但し以下の条件を満たしていること。

＊1、2年の評定平均が3.0以上であること。（評定1がある場合は、これを認めない）

＊1、2年で無届欠課、無届欠席を全て合わせた合計が30回以下であること。

2)活動時間

- ・下校時間【上記1の1)】を厳守する。

3)外部指導者をおかない。技術指導のため外部から指導者を必要とする場合は、校長の許可を得る。

4)次の各号のいずれかに該当する生徒は、対外行事等への出場資格を失う

- ・懲戒処分又は特別指導を受けた者はその直後の対外行事等への出場資格を失う。
- ・次のいずれかに該当する者は、成績判定会議直後の対外行事等への出場資格を失う

＜勤怠状況＞

○当該学期の無届欠席が5日以上または無届欠課5回以上

○学年末の無届欠席が15日以上または無届欠課15回以上

○当該学期の成績が平均3.0未満または評定に「1」がある者。

○学年末の成績が平均3.0未満または評定に「1」がある者。

10. 身分証明証：有効期限3年で入学時発行

11. 懲戒規定

「気づいたらその場で声かけ指導」を基本とし、全職員で規律指導を徹底します。内容に応じて段階指導を行います。

●イエローカード（指導カード）

1)下記の事例に対しイエローカードを発行

2)入学から卒業時まで累計

1. **身なり・服装** ※TPOに応じた常識ある身なりをしていますか？

①スカート丈（膝頭より上）②制服を正しく着用していない ③ピアス（透明ピアス含む） ④化粧、まゆ毛染め、色つきリップ ⑥マニキュア ⑦カラーコンタクト ⑧パーマ ⑨染髪 ⑩奇抜な髪型（ライン等）⑪異装（ジャージ、カーディガン等）

2. **携帯電話・スマートフォン** :「7. スマートフォン・携帯電話使用規定について」に準じ、違反した場合はイエローカードを発行する。

3. **その他校則に反する行為** :学校の秩序を乱す行為、勤怠不良、娯楽を目的とした物（マンガ・ゲーム等）の持ち込み、校時中の無断外出など

●特別指導、懲戒指導

イエローカードは3枚目までは「嚴重注意」、4枚目からは「特別指導」となります。また、指導内容によっては、その上の指導である「懲戒指導」となる場合があり、進学や派遣等さまざまな場面で不利益になります。ルールをしっかりと守って有意義な高校生活を送りましょう。」

※次年度、指導対象内容を検討中

(参考資料)

令和6年度 校納金明細書 (全学年)

沖縄県立那覇国際高等学校

	1 学年 合計	2 学年 合計	3 学年 合計	備 考
PTA 会費	8,400	8,400	8,400	月額 700円
進路指導費	10,200	8,400	8,400	月額 850円 (2,3年 月額700円)
派遣費	10,800	10,800	10,800	月額 900円
対外模試受験料	21,850	26,250	31,090	必修模試
同窓会費			1,000	
後援会費			3,000	
スタディ－サプリ	6,160	6,160	6,160	
車両維持費	1,500	1,500	1,500	
高体連会費	800	800	800	沖縄県高等学校体育連盟
高文連会費	800	800	800	沖縄県高等学校文化連盟
安全振興会費	720	720	720	生徒治療見舞金
災害共済掛金	860	860	860	日本スポーツ振興センター
生徒会費	2,400	2,400	2,400	
芸術鑑賞費	1,000	1,000	1,000	
体力テスト	210	210	210	
顔写真代	350	350	350	
修了記念写真代	700	700		
S E R A P L U S	330	330	330	生徒指導資料
理科野外実習費	2,500			バス賃
家庭科実習費		1,700		
家庭クラブ会費		180		
地歴公民研修費	240			
キャリアパスポート用ファイル	120			
遠足代		1,600	1,600	
卒業アルバム			3,200	
学校行事費	1,000	1,000	1,000	R6年度新項目
合 計	70,940	74,160	83,620	